

仕様書

- 1 業務名
令和7年度ハンドフットクロズモニタ保守点検業務
- 2 保守点検対象機器の名称、数量、保管場所
ハンドフットクロズモニタ（アロカ㈱製MBR-51）2台
保管場所：愛媛県八幡浜支局総務県民室（八幡浜市北浜1-3-37）
- 3 保守点検内容
別紙「保守点検実施内容」のとおり
- 4 履行上の注意
 - ・実施時期については、愛媛県と協議の上決定すること。
 - ・機器の修繕については、本委託業務の範囲外であるため、実施しないこと。

保守点検実施内容

ハンドフットクロズモニタ (アロカ(株)製MBR-51)

(1) 目視点検

内 容	備 考
① 機器各部の点検	
② 清掃	

(2) 性能点検

内 容	備 考
① 低圧電源 出力電圧を確認する。	
② 高圧電源 出力電圧の確認、高圧の設定確認を行う。	
③ 入力感度 外部から定められた電圧を入力し、正確に指示する事を確認する。 (クローズ指示)	
④ 零指示確認 READY状態で指示値がゼロであることを確認する。	
⑤ 指示精度 入力された信号に対し、アナログ表示が適正に表示されるかを確認する。	
⑥ アラーム精度 テスト信号を入力し、設定したアラーム値にてアラームが発生することを確認する。	
⑦ クローズ用レートメータ時定数 設定時定数が基準値内であることを確認する。 (ハンド・フット指示)	
⑧ 指示及び測定時間精度 入力信号に対し、デジタル表示が適正に表示されるかを確認する。	
⑨ テスト 全てのランプが点灯後、READY が点灯することを確認する。	
⑩ プラトー測定 適切な計数ができる印加電圧の確認。スケアラを用いて測定。	

(3) 総合点検

内 容	備 考
<p>(表示部確認)</p> <p>① 判定時間 測定結果を表示する時間を設定出来ることを確認する。</p> <p>② 測定プログラムの動作 測定動作が正常であることを確認する。</p> <p>(校正試験)</p> <p>③ BG測定 バックグラウンドを測定する。</p> <p>④ 換算定数 線源照射にて換算定数(Bq/cm²)/cpsを求める。</p> <p>⑤ アラームレベル検出感度 アラーム設定値に対しての感度を確認する。</p> <p>⑥ 絶縁抵抗 メガーにて絶縁抵抗を測定する。</p>	